



2026 年（令和 8 年）

定時社員総会・理事会

第 1 7 期

2025年4月1日～2026年 3 月 31 日

日 時:2026年6月14日(日)

場 所:大阪・天王寺区 キリンジビル

(大阪市天王寺区東高津町 3-5 キリンジビル 4 階)

一般社団法人日本ドラゴンボート協会

一般社団法人日本ドラゴンボート協会

2026年(令和8年) 一般社団法人日本ドラゴンボート協会

定時社員総会・理事会

○日 時 2026年6月14日(日)

・理事会:10時30分～

・社員総会:14時00分～

○場 所 大阪市天王寺区・キリンジビル4階(大阪市天王寺区東高津町 3-5)

☆出席人数:合計64票(出席総数62票の内、理事:出席及び委任 16、終身会員:出及び席委任 6、都道府県協会:出席及び委任8、AB 団体登録チーム:出席及び委任34)

※総数80票:(理事16、終身9、都道府県協会13、A・B団体登録チーム42)

◎定款第 12 条により総会の議長は理事長がこれに当たる。また決議は出席・委任社員の過半数をもって行う。

○第 1 号議案

・2025年度事業報告、2025年度登録チーム報告

○第2号議案

・2025年度決算報告(承認事項)⇒承認

○第 3 号議案

・2025年会計監査、業務外部監査報告(田中豪会計監査)

・正味財産増減計算書との調整表の説明(壇税理士)

・財務諸表(壇税理士)

○第 4 号議案

・2026年度予算(承認事項)⇒承認

○第 5 号議案

・2025年日本国際ドラゴンボート選手権収支明細報告

○第 6 号議案

・2026年度事業計画と関連大会日程の予定

○第 7 号議案

・各専門委員会2025年度報告と2026年度方針(各専門委員会委員長より)

○第8号議案

・理事への謝金の承認について(承認事項)⇒承認

・その他 定款変更(承認事項)⇒承認

【第1号議案1】 2025年度事業報告

2025年4月1日～2026年3月末まで

【2025年国内大会】

- 4月6日(日)Sakura Dragonboat Cup 2025(滋賀県)超越龍舟研究所主催
- 4月27日(日)いさドラゴンカップ 2025(鹿児島・伊佐市)JDBA 後援
- 5月11日(日)宇治源平龍舟祭(宇治市・宇治川)KDBA 主催
- 5月18日(日)東京ドラゴンボート大会 2025(港区・台場)TDBA 主催
- 6月1日(日)大阪府民スポーツ大会(府立漕艇センター)ODBA 主催
- 7月27日(日)第50回記念みなまた競り舟大会(水俣川河口)水俣市主催
- 7月20日-21日(祝・月)第18回豊見城ハーリー大会(沖縄・豊見城)JDBA 後援
- 8月3日(日)第15回九頭竜ドラゴンボート大会(福井県・九頭竜川)JDBA 後援
- 8月23日(土)びわこペーロン(大津市)びわ湖放送主催
- 8月24日(日)第20回ドラゴンキッズ選手権大会(大津市)SDBA 主催
- 9月7日(日)ドラゴンボート海の森オープン(江東区・海の森)
- 【第16回アジアドラゴンボート選手権スタンダード種目選考会】TDBA 主催、JDBA 共催
- 9月14日(日)AIOI DRAGON BOAT FESTIVAL 2025(相生市・相生湾)⇒中止
- 9月21日(日)第16回小松川地区・東大島大会(東京・江戸川区)東京龍舟主催
- 10月5日(日)第19回KIX国際交流ドラゴンボート大会(泉佐野市・関西国際空港)
KIXドラゴンボート大会実行委員会主催 JDBA 主催 ※荒天の場合は10月12日に延期
- 10月12日(日)第15回静岡ドラゴンボート大会ツナカップ(清水市)SDBA 主催
情報のURL:<https://www.c-sqr.net/c/sdbadragonboat/announces/8148>
- 10月12日(日)みなまたパドルフェスティバル 2025(熊本県・水俣市)
- 10月19日(日)第12回名古屋・中川運河ドラゴンボート大会(愛知県・名古屋市)
- 10月19日(日)ドラゴンフェス(琵琶湖横断ロングライド)実行委員会主催
- 11月2日(日)天神祭奉納 2025 日本国際ドラゴンボート選手権 兼 大阪府知事杯
スモールドラゴンボート関西選手権(大阪市)※荒天の場合は11月9日に延期
- 【第16回アジアドラゴンボート選手権海南大会スタンダード種目選考会】JDBA 主催
- 11月16日(日)第13回スモールドラゴンボート日本選手権(大津市・琵琶湖 BOAT)
SDBA 主催、JDBA 共催、【第16回アジアドラゴンボート選手権スモール種目選考会】

【2025年国際大会】

- 2025年7月16日～20日 17th World Dragon Boat Racing Championships
(IDBF 主催:ドイツ・ブランデンブルク州)

【第1号議案2】 2025 年度 JDBA 団体登録チーム(順不動)

A 団体登録チーム 11 チーム、昨年 13 チーム、2 年前 9 チーム、3 年前 8 チーム 4 年前 5 チーム 5 年前 1 チーム

① bp(大阪)	② TOKYO DRAGON(東京)	③ すいすい丸(京都)
④ 関西龍舟シンパ(兵庫)	⑤ 東京龍舟(東京)	⑥ 磯風漕友会(兵庫)
⑦ 湘南龍舟 Paddlers(東京)	⑧ 東京龍舟マスターズ(東京)	⑨ 東京龍舟プラチナ(東京)
⑩ うみひ(静岡)	⑪ 津奈木海龍(熊本)	

B 団体登録チーム 31 チーム、前年 34 チーム 2 年前 40 チーム 3 年前 21 チーム 4 年前 17、5 年前 20、6 年前 40、

① すきやねん大阪(大阪)	② チーム未来(大阪)	③ 池の里 Lakers!(滋賀)
④ 琵琶湖ドラゴンボートクラブ(滋賀)	⑤ しげる(鳥取)	⑥ 関西龍舟ハーバリアンズ(兵庫)
⑦ ガナース レディース(沖縄)	⑧ bpnex(大阪)	⑨ ジングルマニア(東京)
⑩ チーム☆ニライカナイ(東京)	⑪ 吹田龍舟倶楽部(大阪)	⑫ Stronger Together(東京)
⑬ INO-G(埼玉)	⑭ @'s(東京)	⑮ 水俣龍舟(熊本)
⑯ 関西龍舟ムファサ(兵庫)	⑰ 魚橋水神龍会(兵庫)	⑱ IHI 瑞龍丸(東京)
⑲ Bon Oyage(東京)	⑳ ドラゴンボート研究所(東京)	㉑ TOKYO DRAGON INTERNATIONAL(東京)
㉒ R スポーツマンクラブ(大阪)	㉓ フォーティーズ(大阪)	㉔ TAITAM X DRAGONS(神奈川)
㉕ 小寺製作所(滋賀)	㉖ DragonBoat Club G.P.O(滋賀)	㉗ チャイナドルチマキ(東京)
㉘ えあーどらい(大阪)	㉙ 沖縄龍舟シニア(沖縄)	㉚ 打艇龍舟倶楽部(大阪)
㉛ 龍人(滋賀)		

都道府県協会登録 13 団体

① 沖縄県ドラゴンボート協会	② 東京都ドラゴンボート協会	③ 千葉県ドラゴンボート協会
④ 静岡ドラゴンボート協会	⑤ 愛知県ドラゴンボート協会	⑥ 福井県・九頭龍ドラゴンボート協会
⑦ 滋賀県ドラゴンボート協会	⑧ 京都府ドラゴンボート協会	⑨ 和歌山県ドラゴンボート協会
⑩ 大阪府ドラゴンボート協会	⑪ 兵庫県ドラゴンボート協会	⑫ 宮崎県ドラゴンボート協会
⑬ 熊本県・水俣市競り舟協会		

終身会員(五十音順)9名

伊藤健一	井上信一郎	後藤幸弘	菫蒲誠	谷達也	原田直己
前嶋清	矢田節彦	宮村一			

年度別 都道府県別A・B団体登録チーム加盟数

A、B 団体 1都2府9県・合計42チーム

県名	2025 年 度 42チーム	2024 年 度 47チーム	2023 年 度 49チーム	2022年 度 36チーム	2021年 度 22チーム	2020 年 21チーム	2019 年 度 49チーム	2018 年 度 58チーム
埼玉県	1	1	1	2	0	1	2	2
千葉県	0	1	1	1	1	2	0	0
東京都	14	14	16	13	4	6	14	16
神奈川	1	2	2	1	1	2	0	4
静岡県	1	1	1	2	1	0	1	1
愛知県	0	0	0	0	0	0	1	1
京都府	1	2	2	1	1	0	1	1
滋賀県	5	6	5	4	4	1	4	5
大阪府	9	10	11	7	6	8	12	18
兵庫県	5	7	7	4	4	0	10	7
和歌山	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	1	1
広島県	0	0	1	0	0	0	0	0
鳥取県	1	0	0	0	0	0	1	1
熊本県	2	2	0	0	0	0	1	0
鹿児島	0	0	0	0	0	0	1	0
沖縄県	2	1	2	1	0	0	0	1

【第2号議案】

決算報告（承認事項）⇒

承認

2025年度 一般社団法人日本ドラゴンボート協会決算報告

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(総収入) 14,188,114円 - (総支出) 18,513,503円 = -4,325,389円

-4,325,389円 + (前年繰越金) 5,653,582円 = (通帳残金) 1,328,193円

1. 収入の部（税込み）

No	収入項目	2025年度予算	2025年度決算	増減	内訳
①	会費・登録料	1,000,000	953,000		個人・団体登録費など
②	検定料	150,000	142,500		バドル検定料
③	主管料	250,000	250,000		琵琶湖スモール選手権
④	JDBAのHP広告料	2,000,000	1,350,000		サンケイスポーツ
⑤	日本選手権通帳間移動	2,500,000	4,400,000		本通帳から助成通帳へ
〃	日本選手権基金助成金	5,500,000	3,000,000		助成金の半金入金
〃	日本選手権基金参加料	4,450,000	2,950,000		チーム参加料
〃	日本選手権協賛金	500,000	1,100,000		
〃	日本選手権借入金	3,000,000	0		
〃	日本選手権雑収入（利息）	0	1075		
⑥	雑収入	3,000	38,925		
⑦	新艇購入積立金	500,000	0		
⑧	利息		2,614		
小計		19,853,000	14,188,114		
繰越金		5,653,582	5,653,582		4,849,483（住友）+ 804,100（三菱）
収入合計		25,506,582	19,841,696		

2. 支出の部（税込み）

No	支出項目	2025年度予算	2025年度決算	増減	内訳
①	会費	300,000	260,000		IDBF、水上安全協会など
②	国内旅費（日本選手権除く）	0	156,000		総会・開空大会・琵琶湖交通費等
〃	国際委員会旅費補助	150,000	0		
③	事務所費HP管理費	275,000	275,000		エムダブ管理料
〃	事務所費会計処理費（税理士）	350,000	0		下段事務所費全般に含む
〃	事務所費全般	750,000	1,010,419		会計処理費など
④	通信費・郵券	30,000	16,033		振込手数料など
⑤	会議費・打合せ費	30,000	19,860		
⑥	都道府県協会分担金	150,000	145,050		検定料の30%還元
⑦	ドラゴンボート5隻保管料	450,000	450,000		大阪南港大正区の倉庫
⑧	通帳間移動（日本選手権通帳へ）	3,000,000	4,400,000		本通帳から助成通帳へ
⑨	2025年日本選手権総経費	13,500,000	11,446,803		総会資料別ページ参照
⑩	新艇購入費	500,000	0		計上できず
⑪	税金	50,000	109,938		浪速税務署
⑫	選手強化費用	0	224,400		Tシャツ102枚作成
		19,535,000	18,513,503		

【第 3 号議案】財務諸表ほか

壇税理士

第 17 期

財 務 諸 表

自：令和 7 年 4 月 1 日

至：令和 8 年 3 月 31 日

大阪市天王寺区東高津町 3-5

一般社団法人日本ドラゴンボート協会

理事長 長谷川 伸

法人名：一般社団法人日本ドラゴンボート協会

貸借対照表

令和 8年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,328,193	5,653,582	△4,325,389
流動資産合計	1,328,193	5,653,582	△4,325,389
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
船舶	8	8	0
その他固定資産合計	9	9	0
固定資産合計	9	9	0
資産合計	1,328,202	5,653,591	△4,325,389
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	9,189	12,252	△3,063
仮受金	100	100	0
流動負債合計	9,289	12,352	△3,063
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	9,289	12,352	△3,063
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	1,318,913	5,641,239	△4,322,326
正味財産合計	1,318,913	5,641,239	△4,322,326
負債及び正味財産合計	1,328,202	5,653,591	△4,325,389

法人名：一般社団法人日本ドラゴンボート協会

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	1,203,125	1,618,500	△415,375
事業収益			
事業収益	5,550,000	7,928,500	△2,378,500
受取補助金等			
受取民間助成金	3,000,000	6,093,000	△3,093,000
雑収益			
受取利息	7,021	2,413	4,608
雑収益	18,500	1,644	16,856
雑収益計	25,521	4,057	21,464
経常収益計	9,778,646	15,644,057	△5,865,411
(2) 経常費用			
事業費			
旅費交通費	284,400	489,389	△204,989
通信運搬費	99,000	110,000	△11,000
消耗什器備品費	266,145	151,965	114,180
消耗品費	228,447	334,500	△106,053
光熱水料費	62,208	126,224	△64,016
賃借料	1,188,540	285,350	903,190
保険料	97,680	112,560	△14,880
支払負担金	350,000	374,000	△24,000
支払寄付金	150,000	150,000	0
委託費	9,404,460	11,370,963	△1,966,503
雑費	747,766	287,574	460,192
事業費計	12,878,646	13,792,525	△913,879
管理費			
会議費	19,860	0	19,860
交際費	103,550	66,920	36,630
旅費交通費	58,440	28,000	30,440
通信運搬費	633	520	113
消耗什器備品費	5,984	0	5,984
消耗品費	346,780	954	345,826
租税公課	60,000	50,000	10,000
支払負担金	56,000	94,545	△38,545
委託費	411,262	1,168,000	△756,738
雑費	159,817	175,179	△15,362
管理費計	1,222,326	1,584,118	△361,792
経常費用計	14,100,972	15,376,643	△1,275,671
評価損益等調整前当期経常増減額	△4,322,326	267,414	△4,589,740
当期経常増減額	△4,322,326	267,414	△4,589,740
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△4,322,326	267,414	△4,589,740
当期一般正味財産増減額	△4,322,326	267,414	△4,589,740
一般正味財産期首残高	5,641,239	5,373,825	267,414

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産期末残高	1,318,913	5,641,239	△4,322,326
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,318,913	5,641,239	△4,322,326

第 2 号議案と正味財産増減計算書との調整表

(単位：円)

収入の部	14,188,114
通帳間移動	△3,600,000
通帳間移動	△800,000
仮払金	△9,468
正味財産増減計算書	
経常収益計	9,778,646

支出の部	18,513,503
通帳間移動	△3,600,000
通帳間移動	△800,000
源泉所得税	56,875
源泉所得税納付	△59,938
仮払金	△9,468
正味財産増減計算書	
経常費用計	14,100,972

※この調整表で収入と収益、支出と費用の違いを検証した結果
第 2 号議案と正味財産増減計算書の一致が確認されました

【外部監査報告】

2025年度 会計監査について

2025年度の一般社団法人日本ドラゴンボート協会の決算関係書類などについて、監査したところ、いずれも正当、妥当に処理されていました。

2026年6月12日

税理士・公認会計士

田中 豪

【第4号議案】

予算（承認事項）⇒

承認

2026年度 一般社団法人日本ドラゴンボート協会予算（案）
（2026年4月1日から2027年3月31日まで）

1. 収入の部（税込み）

No	収入項目	2025年度決算	2026年度予算	増減	内訳
①	会費・登録料	953,000	950,000		個人・団体登録費など
②	検定料	142,500	150,000		パドル検定料
③	主管料	250,000	250,000		琵琶湖スモール日本選手権
④	JDBAのHP広告料	1,350,000	1,200,000		株NK4より請求
⑤	日本選手権通帳間移動	4,400,000	4,000,000		本通帳から助成通帳へ
〃	日本選手権基金助成金	3,000,000	7,800,000		前年度助成金半金300万含む（確定数字）
〃	日本選手権基金参加料	2,950,000	3,000,000		チーム参加料
〃	日本選手権協賛金	1,100,000	300,000		予定
〃	日本選手権借入金	0	0		
〃	日本選手権雑収入（利息）	1075	1000		
⑥	雑収入	38,925	30,000		
⑦	利息	2,614	2,000		
小計		14,188,114	17,683,000		
繰越金		4,849,482	1,328,193		
収入合計		19,037,596	19,011,193		

2. 支出の部（税込み）

No	支出項目	2025年度決算	2026年度予算	増減	内訳
①	会費	260,000	250,000		IDBF、水上安全協会など
②	国内旅費（日本選手権除く）	156,000	100,000		総会・開会大会・琵琶湖交通費等
〃	国際委員会旅費補助	0	0		
③	事務所費HP管理費	275,000	300,000		エムダブ管理料
〃	事務所費会計処理費（税理士）	0	0		下段事務所費全般に含む
〃	事務所費全般	1,010,419	1,000,000		会計処理費など
④	通信費・郵券	16,033	15,000		振込手数料など
⑤	会議費・打合せ費	19,860	20,000		
⑥	都道府県協会分担金	145,050	150,000		検定料の30%還元
⑦	ドラゴンボート5隻保管料	450,000	450,000		大阪南港大正区の倉庫
⑧	通帳間移動（日本選手権通帳へ）	4,400,000	4,000,000		本通帳から助成通帳へ
⑨	2025年日本選手権総経費	11,446,803	11,500,000		総会資料別ページ参照
⑩	新艇購入費	0	500,000		計上予定
⑪	税金	109,938	100,000		浪速税務署
⑫	選手強化費用	224,400	200,000		Tシャツ102枚作成
	予備費		426,193		
		18,513,503	19,011,193		

【第5号議案】 天神祭奉納2025日本国際ドラゴンボート選手権収支明細

※本大会はJSC(日本スポーツ振興センター)の基金助成事業です。



◎2025 日本選手権収支説明について:全体で約139万円の赤字となりました。

内容は、参加料が昨年より大幅に約150万円減少し、諸経費も物価高騰の影響で前年度比約10%の100万円増加。収入は助成金が100万あまり増加しましたが、相殺すれば約150万の赤字となりました。参加チームは少子化の影響からかスタンダード艇の参加が激減する一方でスモールが昨年より増加、次年度はスモールのカテゴリーを増やしてスモール人気にも対応するとともに開催日程も来年は夏の7月19日に戻し、参加者の挽回を図ります。

以上、簡単ですが、ご報告いたします。

JDBA 事務総長 谷 3/24

収 支 決 算 書

○行事等の名称:天神祭奉納2025日本国際ドラゴンボート選手権大会(11月2日開催)

○主催者等名:天神祭渡御行事保存協賛会、一般社団法人日本ドラゴンボート協会

1. 収入の部(税込み)

費目	内訳	金額(円)
前期繰越金		0
自己負担金	一般社団法人日本ドラゴンボート協会	1,396,803
参加費	・22人漕ぎ1チーム12万円×11チーム=132万、女子、シニア 10万円×1チーム=10万円 ・10人漕ぎ1チーム7万円×国内21チーム=147万円、海外6万円×1チーム=6万円	2,950,000
協賛金等	特別協賛企業協賛金	1,100,000
助成金	日本スポーツ振興センターJSC	6,000,000
雑収入		
合計		11,446,803

2. 支出の部(税込み)

費目	内訳	金額(円)
公園使用料・大阪城公園事務所	八軒家浜遊歩道使用料	25,440
保険料	選手・スタッフ傷害保険	97,680
陸上施設費	南天満公園及び八軒家浜	2,530,000

ボート1隻備船料	審判艇1隻	60,500
謝礼、交通費	競技役員謝礼 2 日間	776,000
陸上資材運搬費	大阪南港一桜ノ宮往復	99,000
ドリンク・表彰金品購入	スタッフ用及び入賞賞品	210,144
警備費	南天満、八軒家、天満橋橋上	381,860
栈橋・会議室使用料	八軒家浜栈橋、会議室	66,000
表彰金品	メダル、トロフィー代	266,145
音響設営費	南天満橋、八軒家浜	550,000
氷代	スタッフ用	62,208
スタッフ弁当代	競技役員、アルバイト用	239,184
初穂料	大阪天満宮	150,000
司会・アシスタント料	実況、アシスタント2名	99,790
大型警戒艇備船料	1隻	880,000
旅費	関東役員 2 名東京―大阪間	56,000
競技運営主管料	大阪府ドラゴンボート協会	150,000
宿泊費	海外、遠隔役員宿泊代	130,400
打合せ費	海外役員打合せ費	35,000
廃棄物処理費	パッカー車 1 台	104,500
事前艇補修作業費	倉庫の開閉作業	31,900
レンタル料	無線機45台	105,720
シャワー	選手洗浄用シャワー	172,700
水上施設費・艇曳航費	レーン設置、ドラゴン運送	2,970,000
公園使用料・扇町公園事務所	南天満公園使用料	50,880
立替金	インター代、雑費購入	146,512
新聞 PR 広告費	ドラゴン特集費用 全 10 段	990,000
振込手数料	銀行振込	9,240
合計		11,446,803

※収支の不足分 1,396,803 円は一般社団法人日本ドラゴンボート協会で負担します。



【第6号議案】 2026年度JDBA関連大会日程（予定）6月14日現在

【2026年国内大会】 ※太字は世界選手権の選考大会

○4月26日(日)いさドラゴンカップ2026(鹿児島・伊佐市)JDBA 後援

○月 日(日)(予定)宇治源平龍舟祭(宇治市・宇治川)KDBA 主催

○5月17日(日)東京ドラゴンボート大会2026(港区・台場)TDBA 主催

○月 日(日)大阪府民スポーツ大会(府立漕艇センター)ODBA 主催

○6月21日(日)東京協会 体験会・合同練習会・記録会

●7月19日(日)天神祭奉納2026日本国際ドラゴンボート選手権 兼 大阪府知事杯
スモールドラゴンボート西日本大会(大阪・天満橋)※荒天の場合は7月20日に延期

【第17回世界ドラゴンボート選手権大会スタンダード種目選考会】JDBA 主催

○月 日(日)第51回記念みなまた競り舟大会(熊本・水俣川)水俣市主催

○月 (祝・月)第19回豊見城ハーリー大会(沖縄・豊見城)JDBA 後援

○8月 日(日)第16回九頭竜ドラゴンボート大会(福井県・九頭竜川)JDBA 後援

○8月23日(月)第21回ドラゴンキッズ選手権大会(大津市)SDBA 主催

○9月27日(日)第16回びわ湖ドラゴンボート1000m&11回グランドシニア大会

○9月27日(日・予定)第20回KIX国際交流ドラゴンボート大会(泉佐野市・関西国際空港)

KIXドラゴンボート大会実行委員会主催 JDBA 主催 ※荒天の場合は10月4日に延期

●10月4日(日)ドラゴンボート海の森オープン(江東区・海の森)

【第17回世界ドラゴンボート選手権スタンダード種目選考会】TDBA 主催、JDBA 共催

○月 日(日)第16回静岡ドラゴンボート大会ツナカップ(清水市)SDBA 主催

○10月 日(日)第12回名古屋・中川運河ドラゴンボート大会(愛知県・名古屋市)

○10月11日(日)2回ドラゴンボートロングライドフェス 実行委員会主催

●11月1日(日)第14回スモールドラゴンボート日本選手権(大津市・琵琶湖 BOAT)

SDBA 主催、JDBA 共催、【第17回世界ドラゴンボート選手権スモール種目選考会】

○11月8日(日)名称未定 200m&2000mエキシビション(海の森)

○11月15日(日)みなまたパドルフェスティバル2026(熊本県・水俣市)KDBA 主催

○11月22日(日)第17回小松川地区・東大島大会(東京・江戸川区)東京龍舟主催
(海外大会)

○2026年8月29日～9月6日 15thCCWC クラブクルー世界選手権(台湾・花蓮)

○2026年10月 16thAsian Dragon Boat Championships(ADBFC 主催:中国・海南島)

○2027年5月7-11日 マスターズゲームズ 関西(関西広域行政・滋賀県・大津市主催)

○2027年 第17回世界選手権香港大会

○2028年9月上旬 第17thIDBF クラブクルー世界選手権大会:スペイン・カステリデフェルス

○2028年9月 17thAsian Dragonboat Championships(ADBFC 主催:シンガポール)

○2029年7月下旬 世界選手権:アメリカ・サラソタ(2022年開催地)

【第7号議案】 専門委員会報告

国際委員会 2025年度活動報告及び2026年度活動方針

1.国際委員会の対応

総括:葛蒲 委員長:森永 国内大会照会関連:松尾 国際大会関連:野尻・中村公一(2026年から)

2.2025年度国際大会

1)Stanley, HK は5月31日(土):葛蒲はJury

2)香港国際ドラゴンボート大会 (6月7日~8日) bpが参加

3)IDBF Championship Race (Brandenburg, Germany)

<https://www.jdba-dragonboat.com/news/2229/>

担当:大会事務局や参加チームとの調整:野尻

4)マレーシア・クチンドラゴンボートレガッタ 10月24日(金)~27日(日)

・葛蒲はChief Officialとして、嶋田和夫氏をチームリーダーとする混成チーム「Lake Biwa」および、
楡木氏は中国チームの一員として参加

5) Guam Dragon Boat Festival 11/22-23

スモール、混合、オープン、シニア混合 ※大会運営側の要請による韓国プサンチームと合同参戦

◆2026年以降、国際大会予定

○24-26 May 2026, アジア大学ドラゴンボート選手権 中国山東省聊城市

○27-28 June 2026, 第50回香港国際ボート大会 JDBA競技部対応により、bpが参加予定

○2026 15th IDBF CCWC 29 Aug. - 6 Sep. Liyu Lake, Hualien County, Taiwan

※日本からは、Yasha、漕游人、東京龍舟など、100名程で参加予定。事務手続等を進めています。

○2027 18th IDBF WDBRC Kwung Tong Promenade, Hong Kong, China

○2028 16th IDBF CCWC beginning September Spain

○2029 19th IDBF WDBRC late July Sarasota USA

○November 2026, 16th アジア選手権 中国海南省三亜市

○2027 1st Asian Club Crew Championship ○2028 17th アジア選手権 シンガポール

3.総会・会合関連

○5月17日 IDBF臨時総会(リモート 出席:葛蒲、松尾、森永)

○8月29日 ADBF理事会 中国、浙江省・温州市 参加:葛蒲

○11月21-22日 第21回IDBF定期総会(リモート 出席:森永)

■新規:IDBF公認審判員更新プログラム

審判員が関連する知識と技能を備え、競技の最前線に立ち続けることを保証するため、国際競技審判員更新プログラムを初導入。ステータス有効期間は、2026-2030年。JDBAでは、葛蒲、野尻、松尾、森永が取得した。

4.国際審判員の普及

国内には、現在30名の国際審判員資格保持者がいます。国際審判員を日本において普及することは、国内

における国際大会に対応できるとともに、国際選手権レベルの大会での審判経験による安定した国内大会の競技運営にもつながると考えています。今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いします。

今後、ワールドマスタースゲームズ関西2027年開催にあたって、国内の新規資格者等を増やすため、審判員セミナー開催をJDBAからIDBFに対して、2025年12月中旬、依頼しました。

2025 年度活動報告並びに 2026 年度活動方針

2026 年 5 月

日本ドラゴンボート協会

法制営業委員会委員長 利波敏行

【2025 年度活動報告】

■活動報告

・スポーツガバナンスの研修制度について

2026 年 3 月に谷事務総長より、日本スポーツ振興センター（JSC）から案内もありましたが、当委員会においても協会として、登録団体（チーム）に対し研修の機会を設けてスポーツにおける コンプライアンスの考え方を学ぶ機会を設けるべきであると確信しました。次年度の活動方針にも入れて、登録団体に対して発信すべきと反省もしております。

・WMG 関西 2027 の動向

2025 年の台湾・台北でも実施され、WMG のレギュラー種目化になりうる中、来年に迫った大会に向け

次年度以降 組織委員会の動向を見ながら、協会内部でも検証する動きとした。次年度引き続きの業務。

【2026 年度活動方針】

■活動方針について

・スポーツガバナンスの研修制度において

活動報告に記載した内容と同様、チーム内、チーム同士の交流の中でも、スポーツにおけるコンプライアンスの 遵守を浸透させる活動を計画する。

・WMG 2027 について

開催まで 1 年を切った状況において、50 を超える種目が実施されるが、注目を集められるようなプロモーション活動の情報収集を行う。

・新たな大会を開発・国際大会の招致

5 月に一部新聞報道にありましたが、日本での国際大会の開催に対し世論調査では 80% を超える。賛成意見があったようで野球やサッカー等メジャー競技に対して期待度が高い模様。ドラゴンボートの認知度向上、普及促進活動に繋がる国内大会の開催、国際大会の招致活動を行う。

以上

強化委員会活動報告 <2025 年度活動報告>

2026 年 6 月 強化委員会（敬称略）；半田、河田、高橋、楡木

2025 年 7 月 16～20 日 第 17 回 IDBF 世界ドラゴンボート選手権大会（ドイツ・ブランデンブルグ）へ、下記チームが参戦。

24 年度の代表選考会の結果を受けての派遣となった。

参加チーム；（プレミアカテゴリー）スタンダードミックス；東京龍舟（シニアカテゴリー）A スモールオープン；沖縄老龍、A スモール混合；東京龍舟 A スタンダードオープン；FUJIYAMA A スモール女子；湘南龍舟 Paddlers C スモールオープン；東京龍舟 ＊競技成績については割愛。

近年、国際大会への参加チーム及び種目は、シニアカテゴリーに偏ってきている。プレミアカテゴリーの強化と国際大会への継続的な参戦を強化委員会としても画策していきたい。また、代表権を持つチームが主体となり他チームの有力選手を招聘する形態は継続していく。

<2026 年度計画>

2026 年 8 月 31～9 月 6 日 第 15 回 IDBF クラブクルー世界選手権大会；CCWC（台湾・花蓮）参加予定チーム；（（プレミアカテゴリー）スモールオープン；磯風漕友会、スモール女子；Yasha Okinawa、スモール混合；漕遊人（シニアカテゴリー）A スモールオープン、A スモール混合；東京 龍舟 CCWC は特定の国内選考会を実施したわけではないが、強化委員会にてチーム実績や活動内容を勘案して派遣を決定したもの。2026 年 10 月 第 16 回アジアドラゴンボート競技大会（中国・海南島）2025 年度の国内選考会の結果を受けて、代表チーム派遣を行う。参加チーム及び参加種目については現在調整中。

評議委員会活動報告

評議委員長 宮村 一

各地方協会よりご意見も無く、報告する事案が有りませんでした

評議委員会活動計画

各地方協会よりご意見を頂き、各委員会と協議して繁栄する

2027年の関西ワールドマスターゲーム開催に向けて滋賀県協会と各委員会協力しお応援する

科学技術委員会 2025 年度活動報告・2026 年度計画(案)

科学技術委員会

2025 年度 活動報告

ー 3 大会のレースデータ計測・解析基盤の構築

開催日	大会名 / 同時開催	距離・クラス	関与内容
2025/10/05	第 19 回 KIX 国際交流ドラゴンボート大会(大阪・りんくう)	200m スモール	レースタイム計測
2025/11/02	天神祭奉納 2025 日本国際ドラゴンボート選手権大会(大阪府知事杯 スモールドラゴンボート関西選手権 同時開催)	250m / 混合・オープン・女子・スモール・シニア	GPS 計測 24 レース (57 チーム分)
2025/11/16	第 13 回 スモールドラゴンボート日本選手権大会(第 16 回アジア選手権海南大会 選考会兼ねる、琵琶湖)	250m / 混合・オープン・シニア	GPS 計測 26 レース (19 チーム分)

- ・上記 3 大会を年度の主対象に設定。GPS 計測(SPI ProX2, 10 Hz)を予選から決勝まで全ステージで継続実施し、合計 76 チーム分の GPS データを取得。
- ・オープンソースの解析プラットフォーム「ドラゴンボートレース分析ツール」を開発し GitHub Pages 上で公開する。誰でもブラウザだけで利用可能。
- ・「2022 年のスモール艇とスタンダード艇によるスモール・ドラゴンボートレースの速度曲線・ピッチ・ストローク長の関係」と題する論文を大阪産業大学論集に掲載。

2026 年度計画

ー 選手・チームへのフィードバック方法の確立

公開 URL <https://sportict.github.io/db-analyzer-dragon-boat/>

2025 年度に整備したプラットフォームを基盤に、計測した GPS データを選手・指導者にフィードバックできるシステムを提供する。



図. 公開プラットフォーム操作画面。R24 オープン決勝 3 チーム表示例:公式タイム 70.88/60.57/60.65 と GPS 各種指標を自動算出・重ね書き。

- ・【プラットフォーム機能】公式タイム自動照合、複数レース重ね書き、時間/距離軸切替、色変更、PNG 出力。
- ・【検証指標】2026 年 KIX・天神祭奉納・スモール選手権の 3 大会でフィードバック試行を実施。①配布までの所要時間(目標:大会翌日中)、②指導者からの活用報告、③翌年の参加同意率、の 3 指標で効果を評価する。
- ・2025 年度と同じ 3 大会で同一プロトコルの GPS 計測を継続し、縦断データを蓄積する。

時期	内容
6-8 月	2026 年データの本解析と経年比較レポート作成、プラットフォーム機能改善(チーム別レポート生成等)
9-10 月	KIX 大会で計測・フィードバック試行運用、チーム別 URL 一覧の整備
11 月	天神祭奉納選手権・スモール選手権で現地計測 → 大会後フィードバック URL 配布
12-3 月	経年比較分析、フィードバック効果評価(配布時間・活用報告・参加同意率)、次年度委員会報告

2025 年度理事会・総会 普及広報委員会 活動報告

2026 年 6 月 9 日 一般社団法人日本ドラゴンボート協会 普及広報委員会 委員長 合田 靖海

■ 2025 年度総括

- ・日本選手権をはじめ、特派員方式による各大会・ニュースの取材投稿を継続して実施
- ・各委員会との連携により普及広報活動を推進。地域団体・チームとの交流を継続

■ 広報活動

◆ Facebook JDBA ページへの投稿（〇は特派員投稿）

宇治川源平龍舟祭 2025（5 月）／東京ドラゴンボート大会 2025（5 月）／第 16 期定時社員総会・理事会（6 月）／第 17 回世界選手権 in ドイツ・ブランデンブルク（7 月、開幕～各距離レポート・動画・Closing Party）／第 7 回グアムドラゴンボートフェスティバル 参加募集（8 月）／第 18 回豊見城ハーリー大会 お礼状（8 月）／the Sea Forest Open 2025（9 月）／第 19 回 KIX 国際交流ドラゴンボート大会（10 月）／第 15 回ツナカップ（10 月）／天神祭奉納 2025 日本国際ドラゴンボート選手権大会 組合せ・開会式・結果・動画（11 月）／第 13 回スモールドラゴンボート日本選手権大会 結果・写真（11 月）／第 19 回豊見城ハーリー大会 告知（2026 年 3 月）

◆ アクセス状況

指標	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
協会サイト訪問者数	—	約 38,000 人	約 31,000 人	約 21,000 人※
平均エンゲージメント時間	—	—	1 分 22 秒	1 分 13 秒
ファイルダウンロード数	—	—	約 13,000	約 15,000
Facebook フォロワー数	1,830 人	1,953 人	2,068 人	2,188 人(+6.7%)
Facebook 総閲覧数	—	—	—	153,262
Facebook エンゲージメント数	—	—	—	13,439 (前年比-14.6%)

※2025 年度は中国からの大量アクセス（約 67 万）が発生。サイト数値は国内ユーザー限定。リール動画経由フォロー獲得 73.3%。海外フォローは香港 15.9%・台湾 4.1%など。

■ 普及活動（丸山委員より）

① 参加促進と安全啓発活動（横浜／継続）

横浜ドラゴンボートレースは JDBA の主管大会ではないが、丸山委員および関係チーム関係者が自発的・継続的に安全啓発活動と初心者支援を担っている。競技人口の裾野を広げるという普及の観点から、普及広報委員会として重要な活動として位置づけたい。

- ・舵講習会（3 年目）および初心者講習会を実施。操舵技術・安全意識・漕艇技術の向上を支援、操舵トラブル防止に寄与
- ・鶴見川チャレンジドラゴンボートレースへの参加促進により、年 1 回から年 2 回のレース参加機会を拡大

② 魅力向上と国際交流（グアム島／継続）

- ・グアム島での海外レース参加を通じ、競技と交流の両面からドラゴンボートの魅力を体感する機会を創出
- ・海外チームとの交流・親睦を通じて国際交流を深化。参加者の競技継続への意欲向上につながる体験を提供

③ 今後の普及活動の展望（新規提案）

- ・2027 年関西ワールドマスタース向けに、理事・営業法制委員長の利波敏行氏と連携しながら普及活動を進めていく

■ 2026 年度の活動方針

- ・日本選手権をはじめ、特派員方式による各大会・ニュースの取材投稿を継続
- ・各委員会との連携で普及広報活動を促進。地域団体・チームとの交流を深化
- ・2027 年関西ワールドマスタース向けに、理事・営業法制委員長の利波敏行氏と連携しながら普及活動を進めていく
- ・Facebook リール動画の継続活用・アルバム投稿による視覚的コンテンツの充実
- ・公式サイト改善および Instagram の活用について、6 月 9 日に制作代行（エムダブ）との打合せを予定。スマートフォン最適化・大会情報の導線・ニュース記事の画像対応・Instagram 運用方針等を検討していく

高橋裕嗣委員長

(一般社団法人) 日本ドラゴンボート協会 審判資格者 (ライセンスNo.順リスト)

[illegible]

（一般社団法人）日本ドラゴンボート協会 審判資格者 （ライセンスNo順リスト）

					JDBA審判委員会			
					2019年5月14日付改定 C級新規認定	2019年5月14日付改定 A級→上級 昇級		
					2019年5月14日付改定 C級→B級 昇級	2019年5月14日付改定 特別昇級		
					2019年5月14日付改定 B級→A級 昇級			
参照 番号	氏名 (国内資格)	IDBF 国際審判 資格	JDBA 国内 審判 資格	審判 手帳 ライセンス ナンバー	役職・所属 (JDBA役職は2019年5月11日開催の JDBA総会決議に基づく) (2019年4月1日付)	所属協会	資格取得日	申請日
7名								
	川端 淑員		A級→上級	119	GPO	滋賀県協会	2017/4/3	2026.4.30
	高屋 和弘		A級→上級	8 8	池の里LAKERS！	滋賀県協会	2017/4/3	2026.4.30
	西川 正洋		A級→上級	1 2 1	GPO	滋賀県協会	2017/4/3	2026.4.30
	藤原 宗廣		A級→上級	9 0	池の里LAKERS！	滋賀県協会	2017/4/3	2026.4.30
	古田 康之		A級→上級	9 2	瀬田橋本体育振興会	滋賀県協会	2017/4/3	2026.4.30
	前田 至		A級→上級	9 3	瀬田橋本体育振興会	滋賀県協会	2017/4/3	2026.4.30
	山田 政信		A級→上級	9 4	瀬田橋本体育振興会	滋賀県協会	2017/4/3	2026.4.30
27名								
	猪狩 健三		B級→A級	112	瀬田橋本体育振興会	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	岩城 耕一		B級→A級	138	すいすい丸	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	越野 顕		B級→A級	111	瀬田橋本体育振興会	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	鴨狩 宏樹		B級→A級	131	小寺製作所	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	小寺 昌一		B級→A級	130	小寺製作所	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	柴田 克子		B級→A級	134	小寺製作所	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	杉本 敦子		B級→A級	149	琵琶湖ドラゴンボートクラブ	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	曾我 美佐子		B級→A級	116	GPO	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	高木 陽平		B級→A級	120	師走の会	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	谷口 里江		B級→A級	178	小寺製作所	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	長井 優子		B級→A級	150	琵琶湖ドラゴンボートクラブ	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	中川 晴夫		B級→A級	146	琵琶湖ドラゴンボートクラブ	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	服部 博		B級→A級	180	小寺製作所	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	服部 由美		B級→A級	181	小寺製作所	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	三富 隆之		B級→A級	182	小寺製作所	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	宮武 誠		B級→A級	183	小寺製作所	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	森 善彦		B級→A級	137	GPO	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	森田 安貴		B級→A級	148	琵琶湖ドラゴンボートクラブ	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	矢野 美鈴		B級→A級	136	小寺製作所	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	吉川 勝美		B級→A級	95	瀬田橋本体育振興会	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	芦田 慎司		B級→A級	122	琵琶湖ドラゴンボートクラブ	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	山元 孝		B級→A級	184	GPO	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	菱田 善明		B級→A級	147	琵琶湖ドラゴンボートクラブ	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	内藤 エミ		B級→A級	179	小寺製作所	滋賀県協会	2018/3/24	2026.4.30
	柴田 和徳		B級→A級	133	小寺製作所	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	中島 弘貴		B級→A級	132	小寺製作所	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30
	端 敏宏		B級→A級	114	GPO	滋賀県協会	2015/12/21	2026.4.30

【第8号議案】その他

① 2026 日本選手権における JDBA 理事 16 名への役員謝金（1 日 2000 円）

支払いについて（理事会・総会承認事項）⇒承認

2026 年 7 月 19 日開催予定の日本ドラゴンボート選手権大会の競技役員として参加する JDBA 理事 16 名に対して、謝金として 1 人 2000 円を支払う件。

② 定款の変更（理事会・総会承認事項）⇒承認

（議決権）

第14条 各社員の社員総会における議決権は、下記のとおりとする。

- 1、団体会員は、各 1 個の議決権を有する。
- 2、個人会員は、各 1 個の議決権を有する。但し、団体会員の構成員は個人会員としての議決権を有しない。（削除する）⇒承認
- 3、終身会員は、各 1 個の議決権を有する。
- 4、都道府県協会は、各 3 個の議決権を有する。
- 5、法人会員、賛助会員及び名誉会員は、議決権を有しない。

③ 2026 香港ドラゴンボート大会での日本チーム非招待対応について

（国際委員会より）

④ 2027 ワールドマスターズゲームズについて

（滋賀県協会 山脇事務局長より）

2025 年 6 月－2027 年 5 月末まで JDBA 役員体制案（承認済）

（敬称略）

◎会長	松川るい（参議院議員、自民党大阪府連会長）
◎筆頭副会長	矢田節彦
副会長	櫻井顕一（代表理事）
副会長	後藤幸弘（理事）
◎理事長	長谷川伸（代表理事・競技委員長）
◎副理事長	菖蒲誠（代表理事・国際統括・アジアドラゴンボート連盟副会長）
◎常任理事	鎌田敦士（用器具統括）
常任理事	原田直己（医事委員長・アンチドーピング委員長）
常任理事	木村一郎（普及副委員長）
常任理事	森永裕幸（国際委員長）
常任理事	半田佳彦（強化委員長）
常任理事	楡木栄次郎（強化委員会オープン・混合担当）

◎理事	後藤幸弘(科学技術委員長)
理事	宮村一(評議委員長)
理事	合田靖海(広報普及委員長)
理事	山脇秀鍊(安全委員長)
理事	石川平明(用器具委員長)
理事	利波敏行(営業法制委員長)
理事	松尾由佳(国際担当)
◎事務総長	谷達也(国内統括)
事務局員	相馬理恵(日本選手権受付・登録担当)
◎アドバイザー	竹末佳紀、相馬純人
◎各専門委員長	
競技委員長	長谷川伸
強化委員長	半田佳彦(強化委員会混合担当)
評議委員長	宮村一
審判委員長	高橋裕嗣
安全委員長	山脇秀鍊
セーフティアドバイザー	伊藤裕樹
国際委員長	森永裕幸
用器具委員長	石川平明
法制営業委員長	利波敏行
普及広報委員長	合田靖海
医事委員長	原田直己
アンチドーピング委員長	原田直己
科学技術委員長	後藤幸弘
国際委員会委員	野尻恵子
強化委員会委員	河田英幸(強化委員会女子担当)
〃	高橋雅彦(強化委員会オープン担当)
評議委員会委員	山脇秀鍊(評議委員会副委員長)
〃	岩城耕一(評議委員会副委員長)
〃	高橋冬扇(評議委員会副委員長)
用器具委員会委員	池田和也(用器具委員会副委員長)
アンチドーピング委員会委員	森岡幸雄
〃	森岡真弓
科学技術委員会委員	村田和隆(科学技術委員会副委員長)
〃	松田光弘、田中譲、越智祐光、灘本雅一
医事厚生委員会委員	杉浦 丈仁(たけひと)・「森薬局」管理薬剤師・

普及委員会委員 スポーツファーマシスト※選手の薬の質問・相談窓口
丸山春海

◎外部会計監査 田中豪(公認会計士・税理士)
税理士 壇成俊
司法書士 田中史子

※定款により理事は4人以上、18人まで。(JDBA定款「第17条 理事の員数」)

理事会議事録

令和8年6月14日午前10時30分、大阪市天王寺区東高津町3-5 キリンジビル3階 一般社団法人日本ドラゴンボート協会において理事11名(総理事数16名、委任5名)の出席のもとに、理事会を開催し、下記案につき可決確定の上、午後1時00分散会した。

議案

- ① 2025年度決算報告について
全会一致で承認された。
- ② 2026年度予算案について
全会一致で承認された。
- ③ 2026年日本選手権大会での理事への謝金(2000円)支払いについて
全会一致で承認された。
- ④ 定款14条2項の削除について
全会一致で承認された。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事が押印する。

令和8年6月14日 一般社団法人日本ドラゴンボート協会理事会

議長代表理事 長谷川 伸	印	代表理事 櫻井 顕一	印
理事 後藤 幸弘	印	理事 木村 一郎	印
理事 森永 裕幸	印	理事 半田 佳彦	印
理事 宮村 一	印	理事 合田 靖海	印
理事 松尾 由佳	印	理事 山脇 秀鍊	印